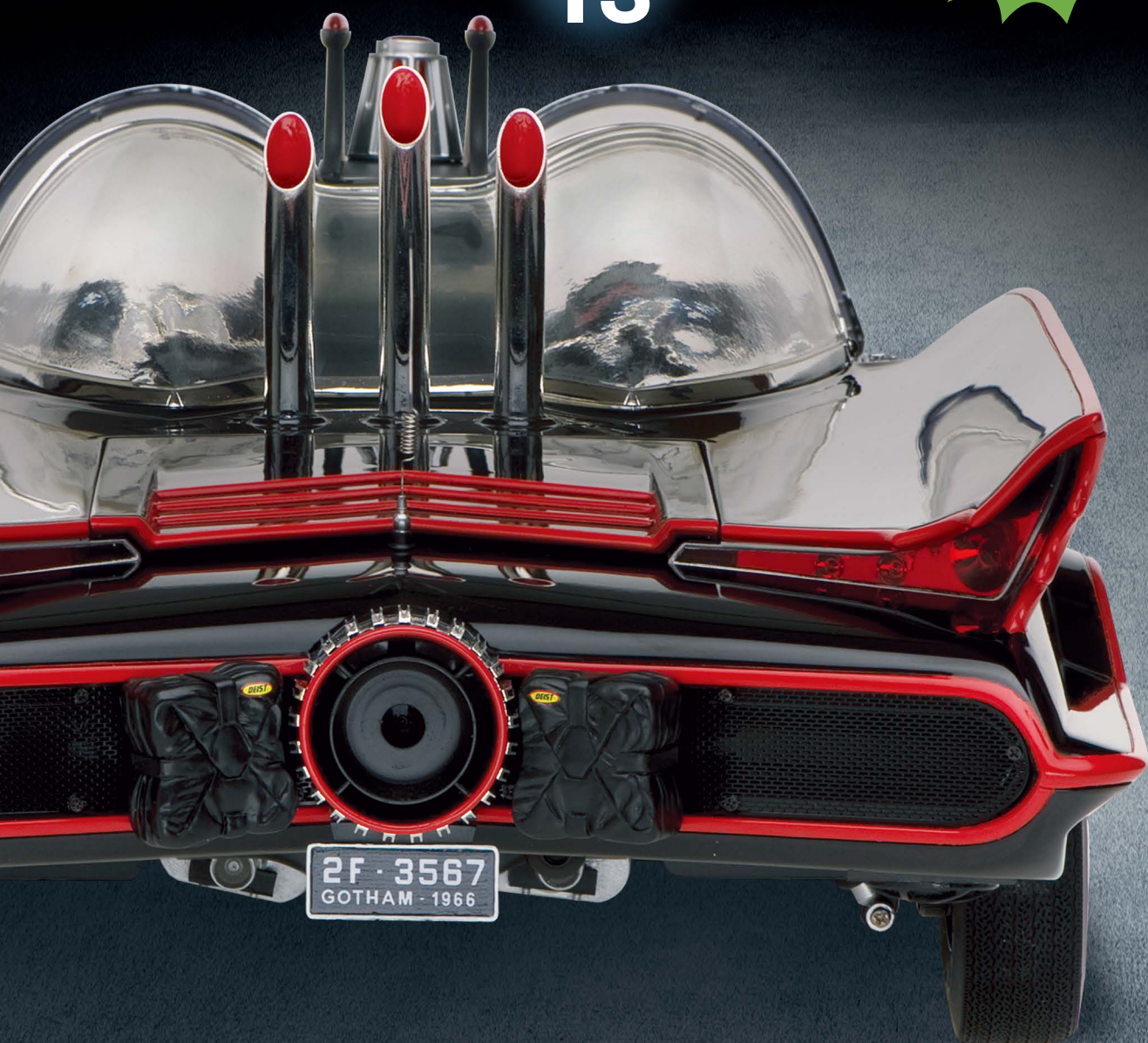


BATMOBILE

バットモービル 1966

PACK
13



DeAgostini
COLLECTIBLES



FANHOME



Copyright © 2026 DC.
BATMAN and all related characters and
elements © & ™ DC. WB SHIELD: © & ™ WB. (\$26)

BATMOBILE

バットモービル 1966

CONTENTS

STAGE 56 231

1. ボタンの取り付け
2. リモコンの組み立て完了

STAGE 57 236

1. ケーブルの接続

STAGE 58 241

- 1&2. ケーブルの取り付け
3. 車体サポートを使う

STAGE 59 245

1. 表示板の取り付け
2. PCB(基板)の完成
3. ケーブルの固定
4. 電子機器のテスト
5. 電子機器の機能テスト

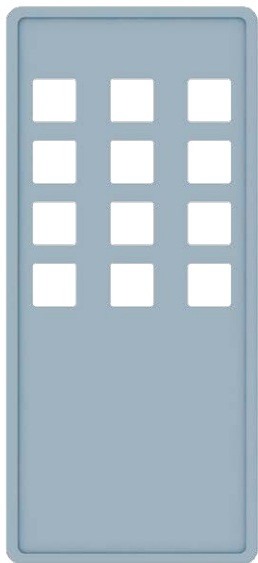
STAGE 60 252

1. 窓と画面の取り付け
2. スイッチの取り付け
3. ノブの取り付け
4. コンピュータをフロアパネルに固定

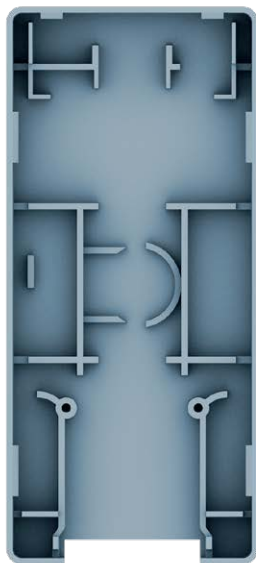


YOUR CAR PARTS

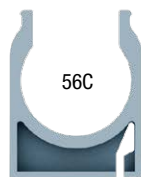
リモコンを組み立てよう。このリモコンで電子機能进行操作できる。



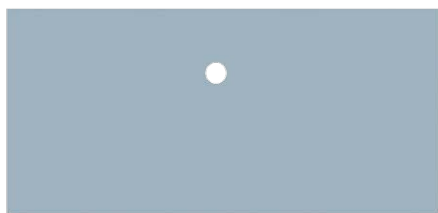
56A



56B



56C



56D



56E

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

パーツナンバー	内 容	数 量
56A	リモコン上部	1
56B	リモコン下部	1
56C	バッテリートレイ	1
56D	リモコン基板	1
56E	リモコンボタン	1





リモコン



組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

1. ボタンの取り付け

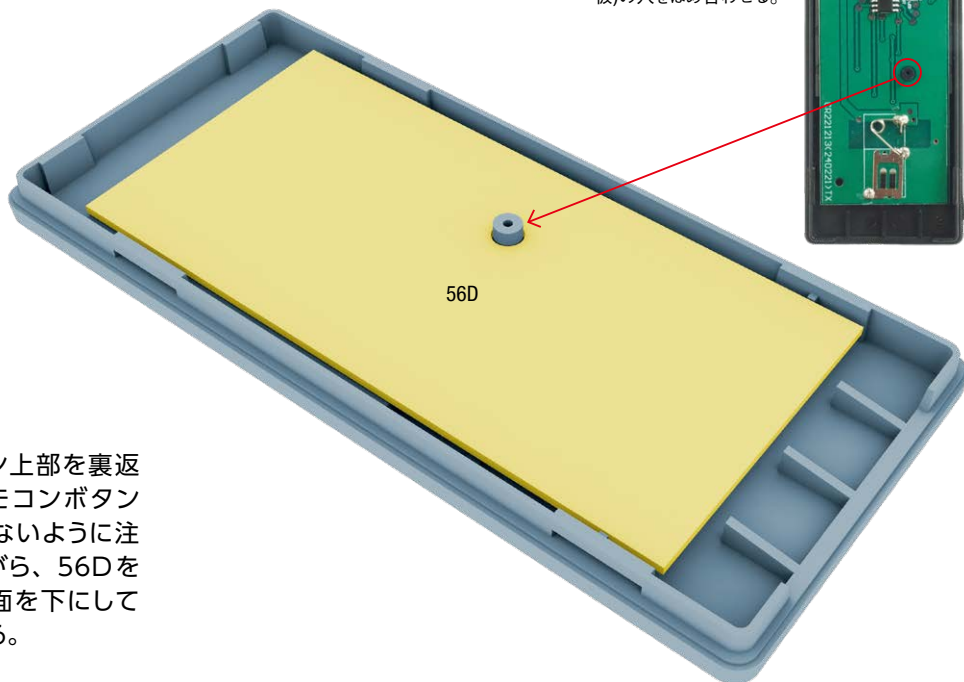
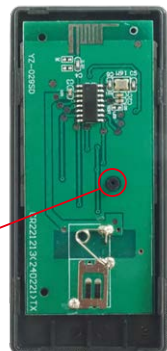
56Eを56Aの裏面から押し込む。
電源スイッチと音量ボタンが上部にくるように配置する。





2. リモコンの組み立て完了

※リモコン上部裏面のボスに、56D(リモコン基板)の穴をはめ合わせる。

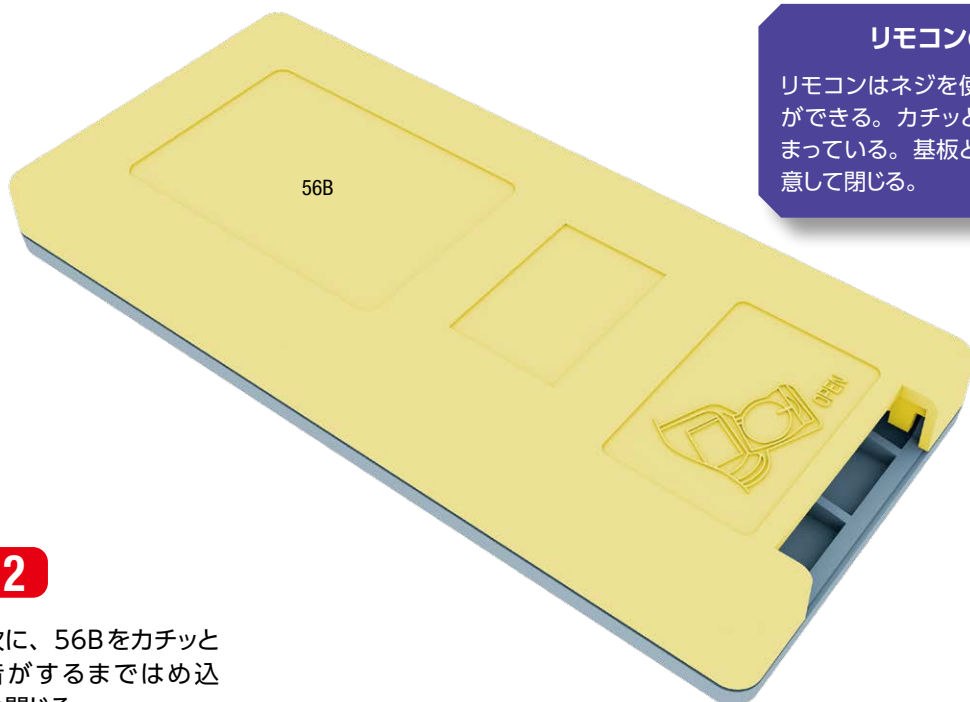


1

リモコン上部を裏返し、リモコンボタンがずれないように注意しながら、56Dを平らな面を下にして配置する。

リモコンの閉め方

リモコンはネジを使わず、閉めることができる。カチッという音がしたら閉まっている。基板とボタンの位置に注意して閉じる。



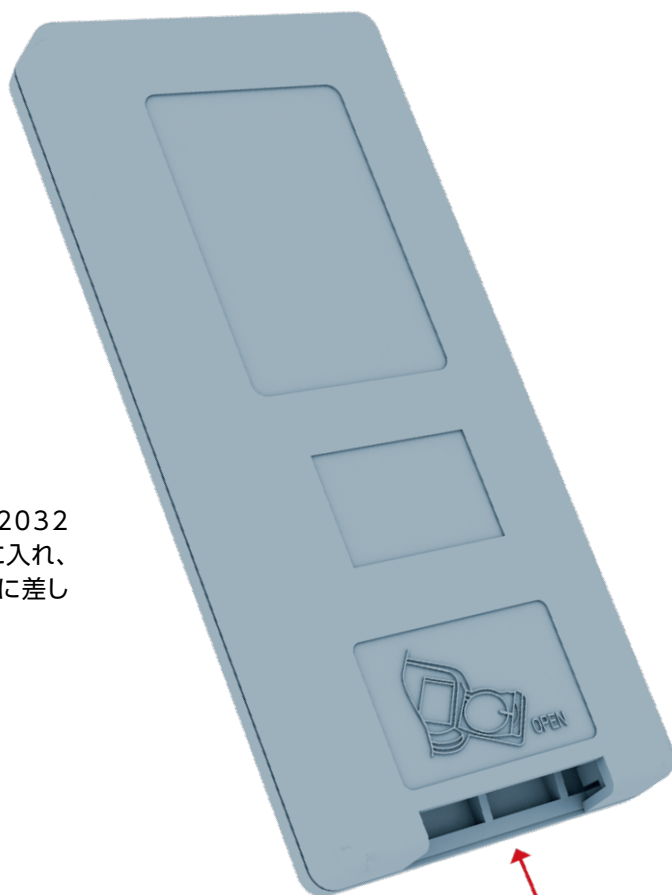
2

次に、56Bをカチッと音がするまではめ込み閉じる。



3. リモコンの組み立て(続き)

最後に、CR2032
電池を56Cに入れ、
リモコン本体に差し
込む。



※ 56C(バッテリートレイ)の上面
にCR2032ボタン電池の平らな
面(+極)をセットする。



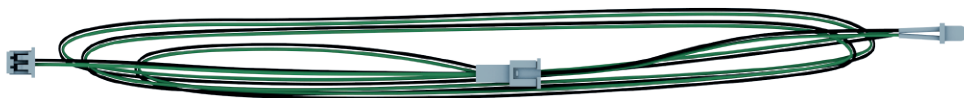
組み立て結果



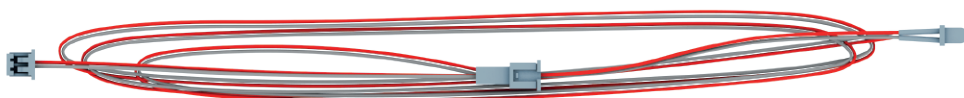


YOUR CAR PARTS

3本のケーブルを基板に差し込んでいく。



57A



57B



57C



57D

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

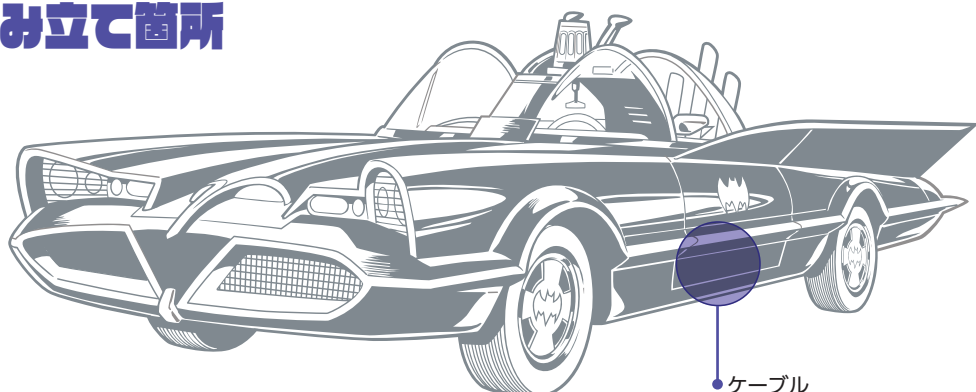
赤色：新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色：新たなパーツ。

パーツナンバー	内 容	数 量
57A	アフターバーナーLED「J」	1
57B	フロント左方向指示器LED「G」	1
57C	フロント右方向指示器LED「H」	1
57D	車体サポート	2

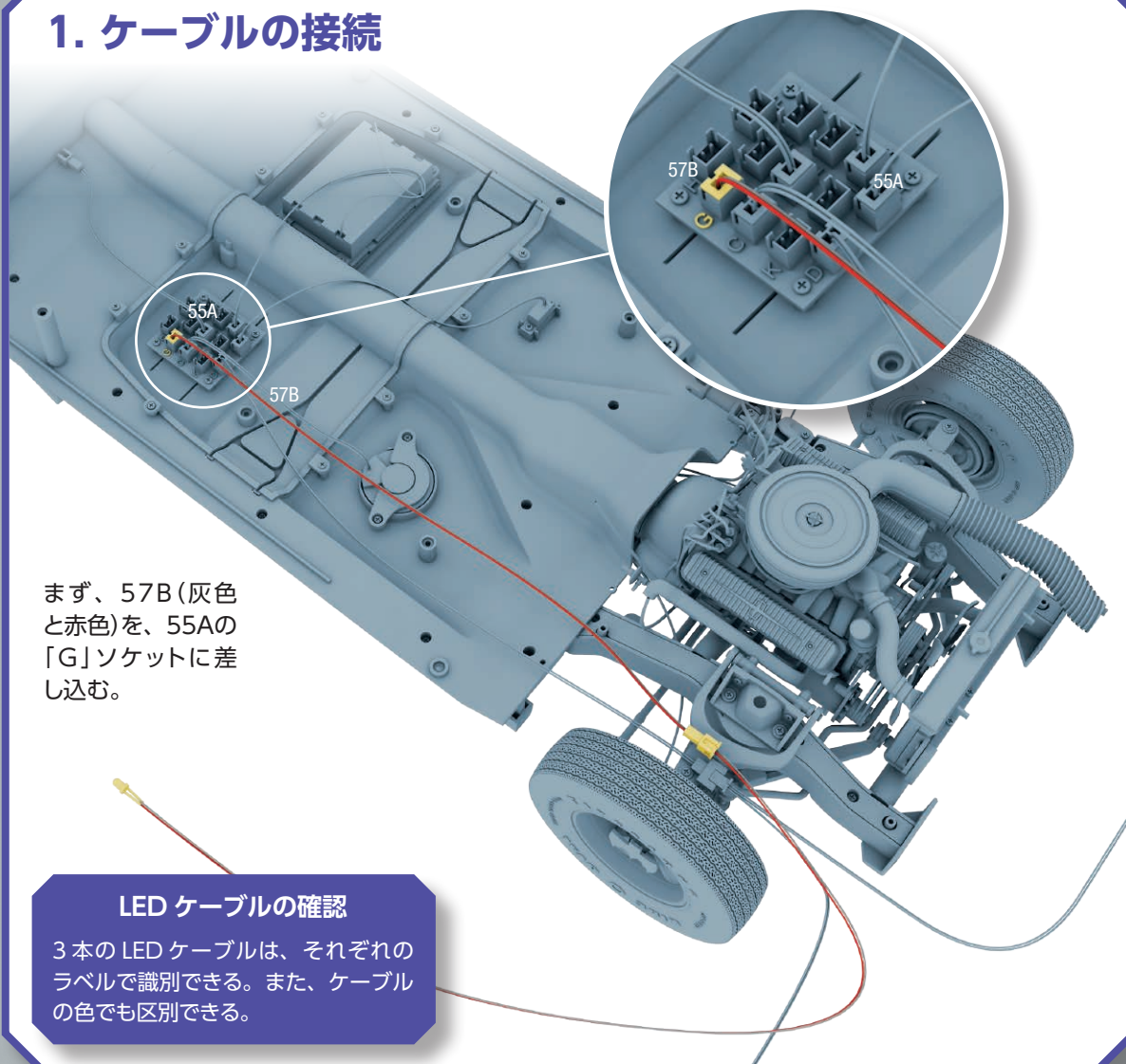


組み立て箇所



ケーブル

1. ケーブルの接続



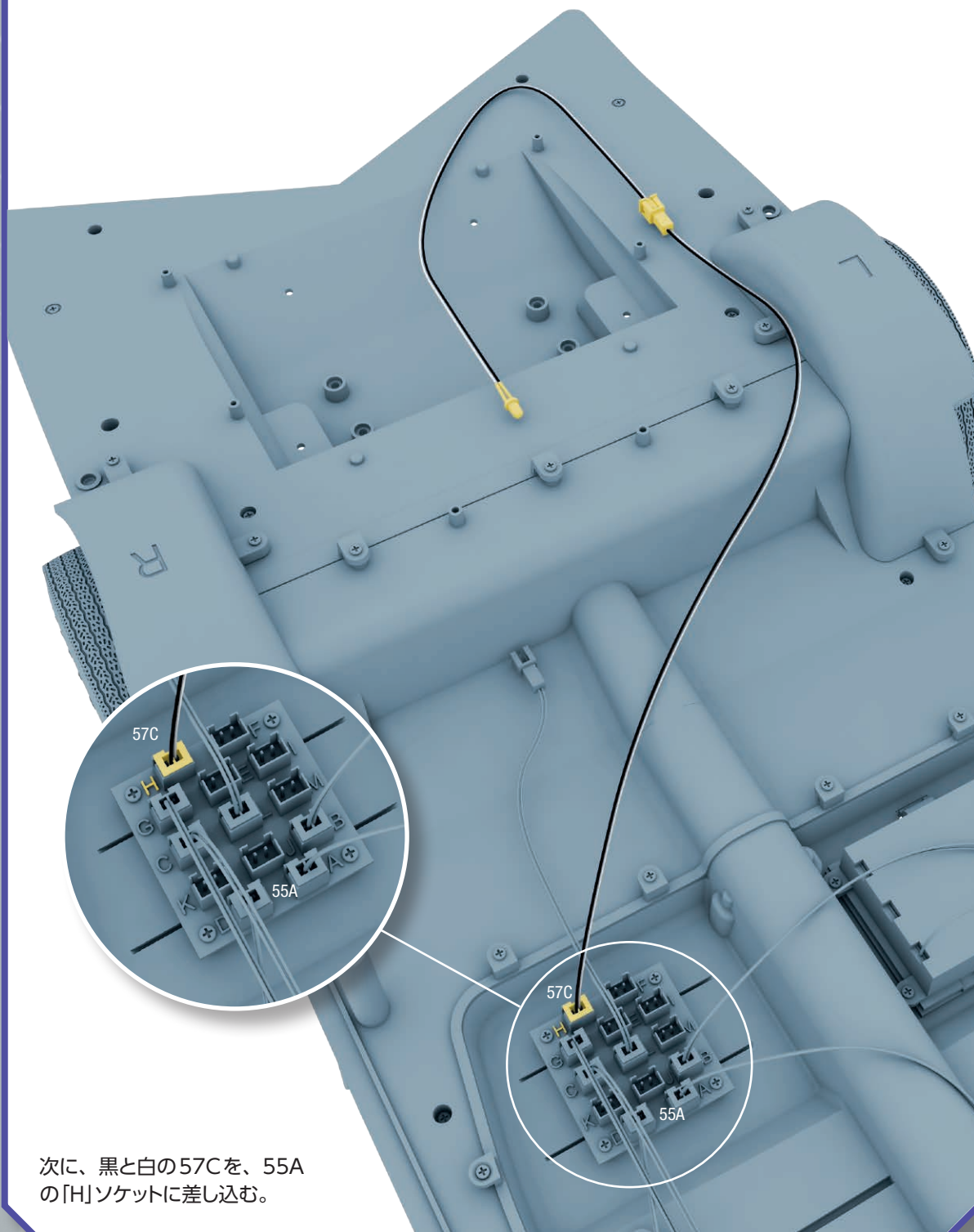
まず、57B(灰色と赤色)を、55Aの「G」ソケットに差し込む。

LED ケーブルの確認

3本のLEDケーブルは、それぞれのラベルで識別できる。また、ケーブルの色でも区別できる。



2. ケーブルの接続(続き)

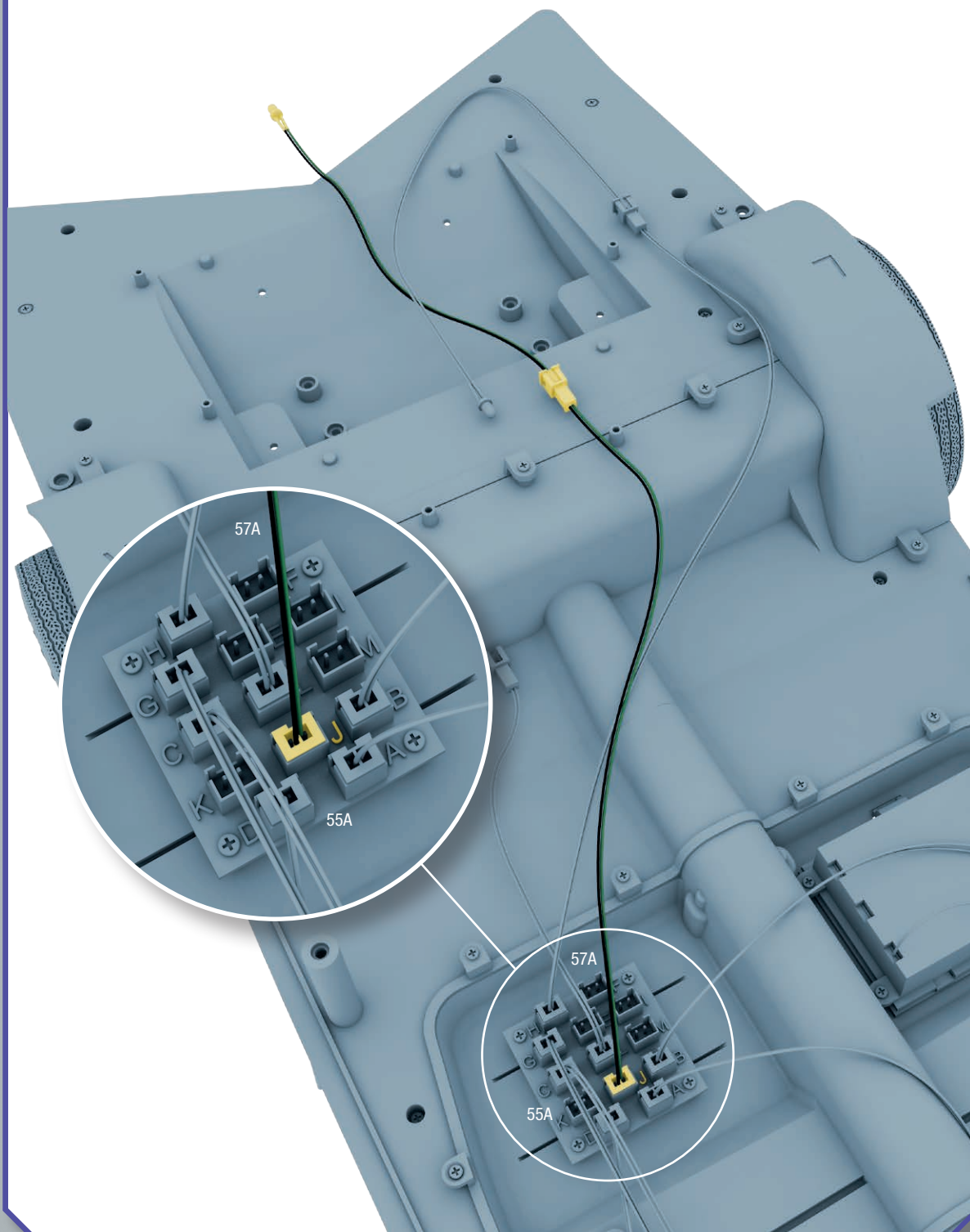


次に、黒と白の57Cを、55A
の「H」ソケットに差し込む。



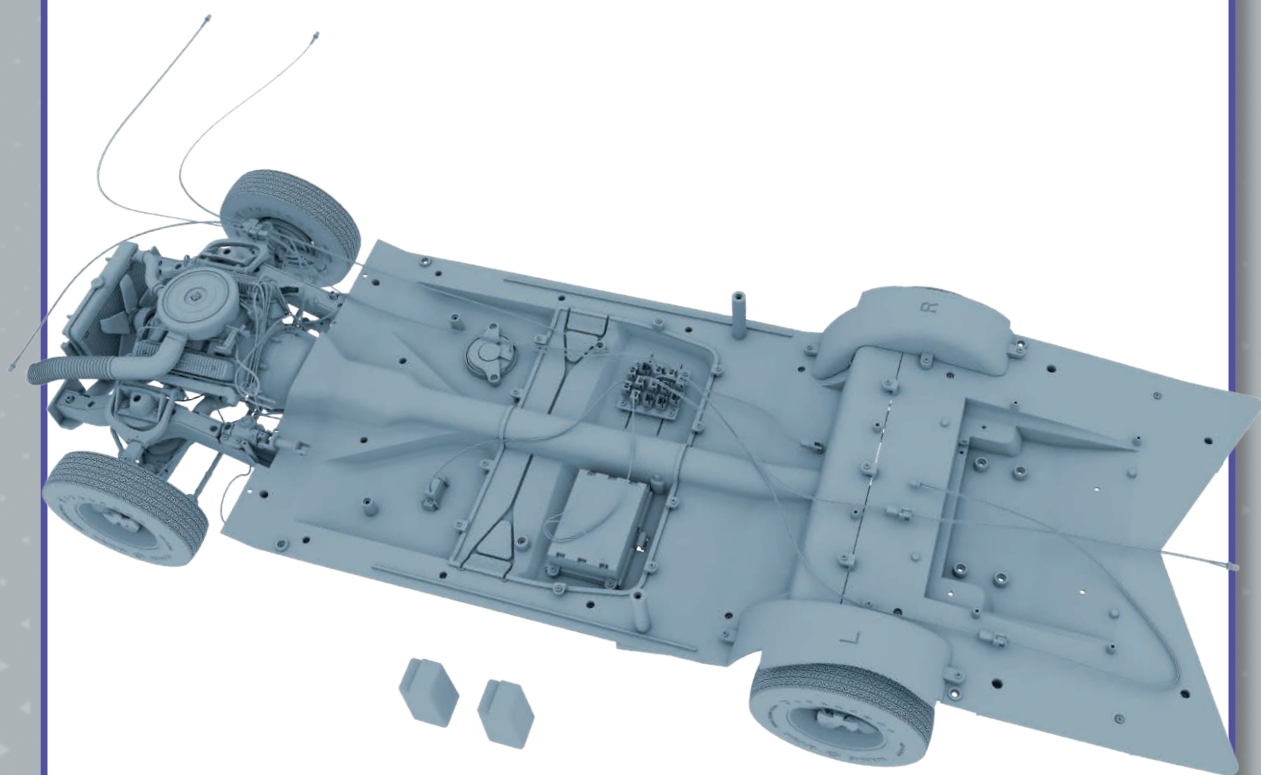
3. ケーブルの接続(続き)

最後に、黒と緑の57Aを、55Aの「J」ソケットに差し込む。





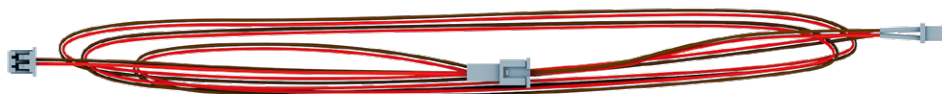
組み立て結果





YOUR CAR PARTS

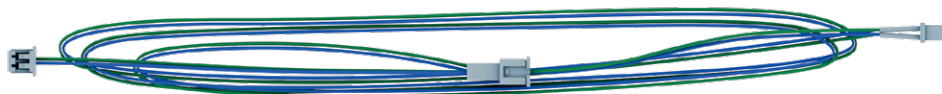
さらに3本のケーブルを取り付たら、4個の車体サポートにモデルをのせてみよう。



58A



58B



58C



58D

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

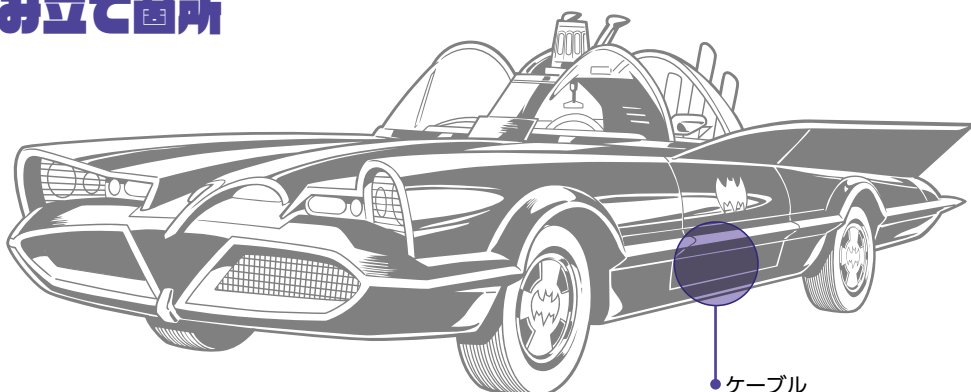
赤色：新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色：新たなパーツ。

パーツナンバー	内 容	数 量
58A	検出スコープLED「M」	1
58B	リア左方向指示器LED「E」	1
58C	リア右方向指示器LED「F」	1
58D	車体サポート	2



組み立て箇所

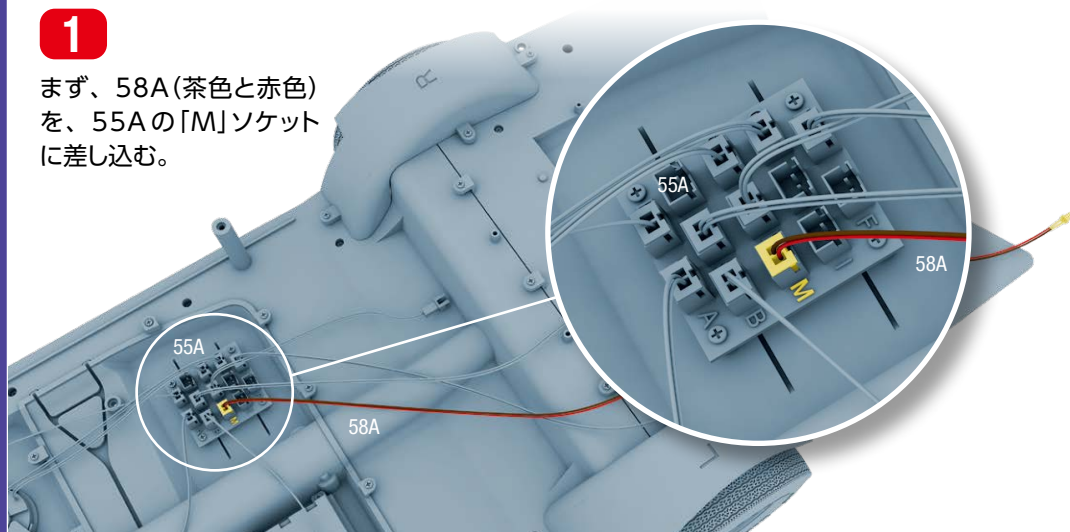


ケーブル

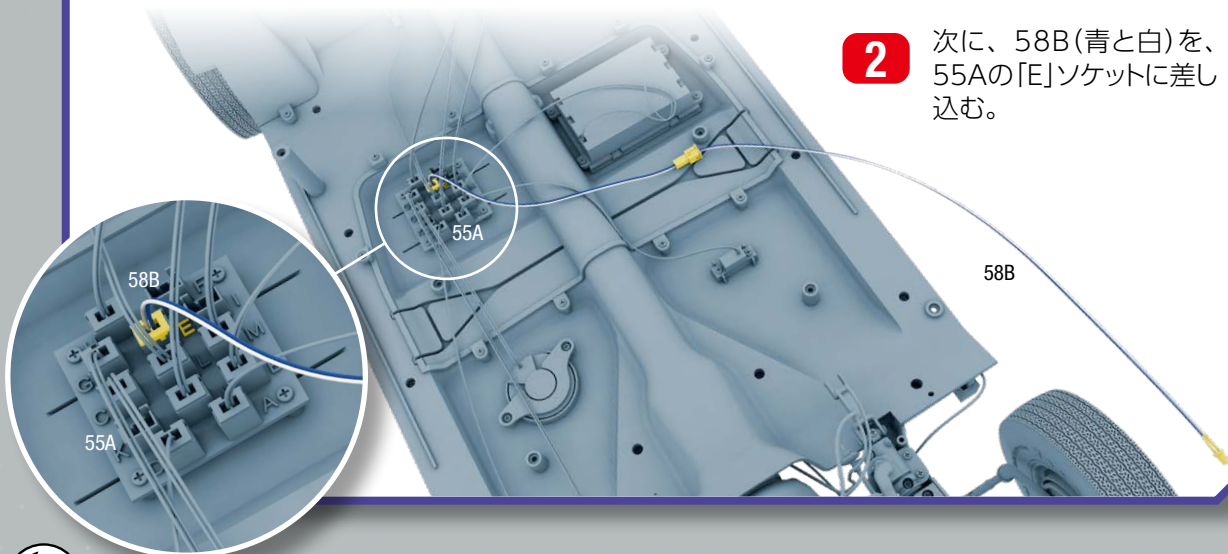
1. ケーブルの取り付け

1

まず、58A(茶色と赤色)を、55Aの「M」ソケットに差し込む。

**2**

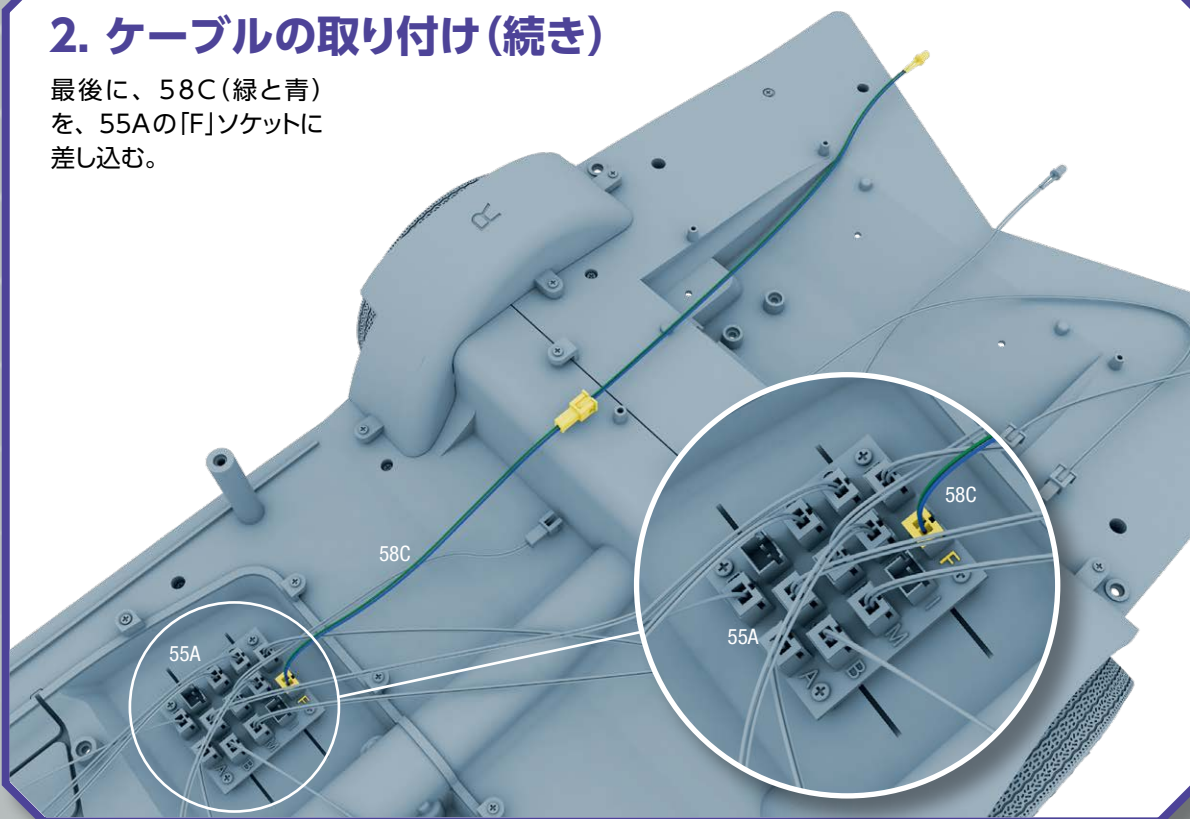
次に、58B(青と白)を、55Aの「E」ソケットに差し込む。





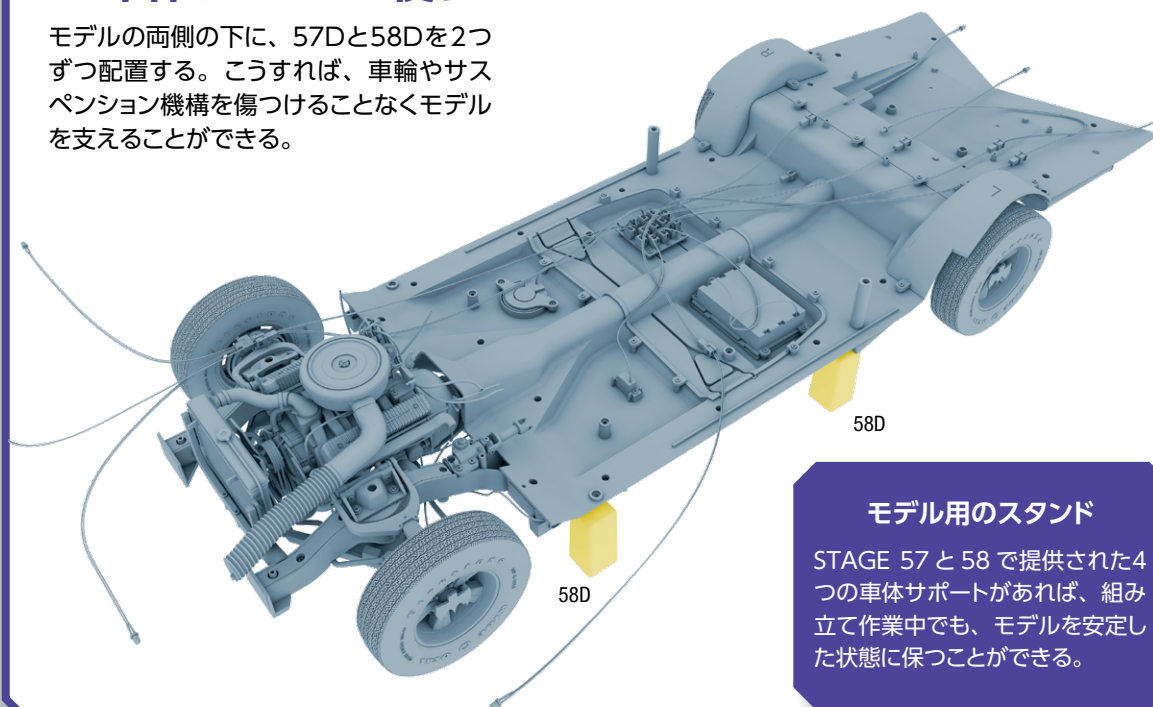
2. ケーブルの取り付け(続き)

最後に、58C(緑と青)を、55Aの「F」ソケットに差し込む。



3. 車体サポートを使う

モデルの両側の下に、57Dと58Dを2つずつ配置する。こうすれば、車輪やサスペンション機構を傷つけることなくモデルを支えることができる。



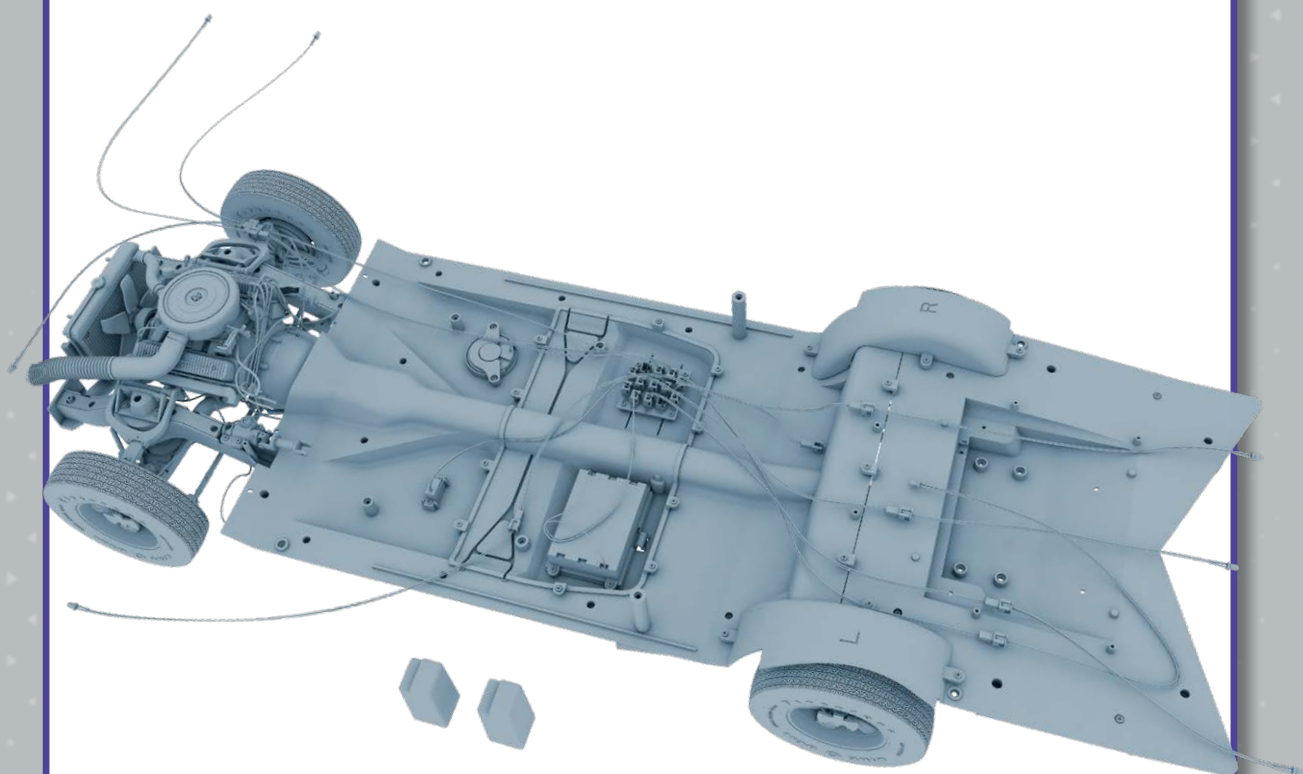
モデル用のスタンド

STAGE 57 と 58 で提供された4つの車体サポートがあれば、組み立て作業中でも、モデルを安定した状態に保つことができる。





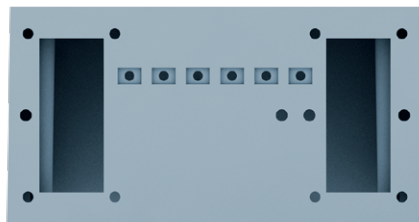
組み立て結果





YOUR CAR PARTS

さらに2本のケーブルを取り付ける。



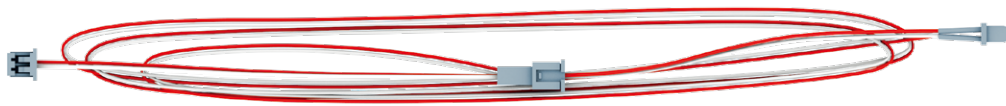
59A



59B



59C



59D



59E



59F

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
59A	モバイル犯罪捜査コンピューター本体	1
59B	モバイル犯罪捜査コンピューター表示板	1
59C	リアライト LED 「I」	1
59D	計器照明 LED 「K」	1
59E	ケーブル固定用シール	3+予備
AP	1.7x4mm	2+予備

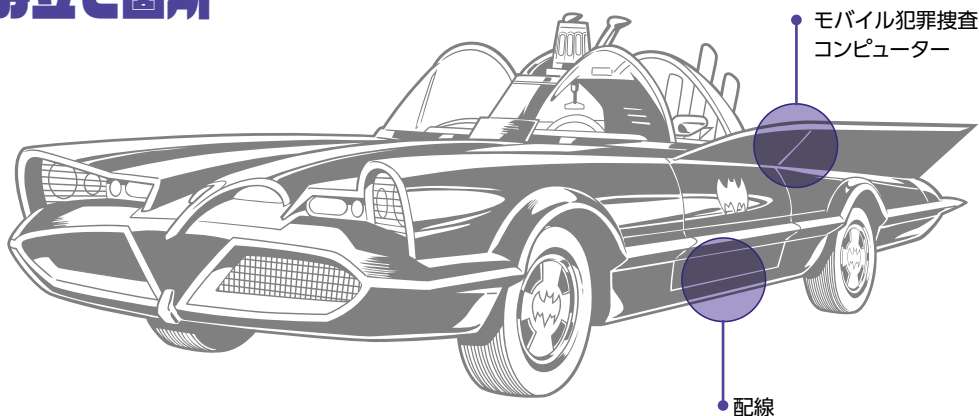
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色：新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

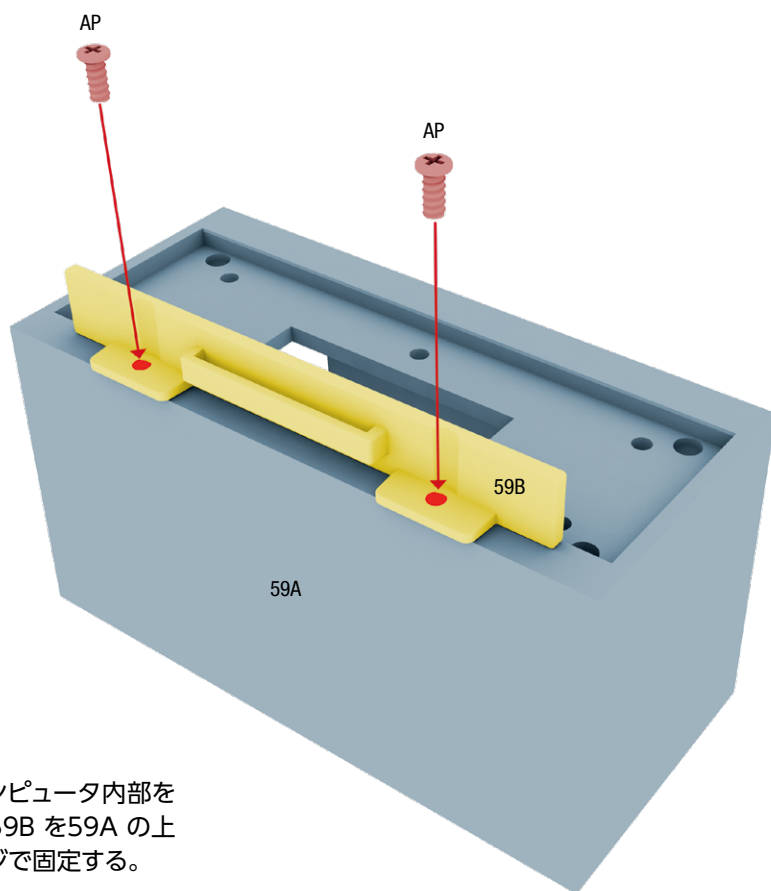
黄色：新たなパーツ。



組み立て箇所



1. 表示板の取り付け

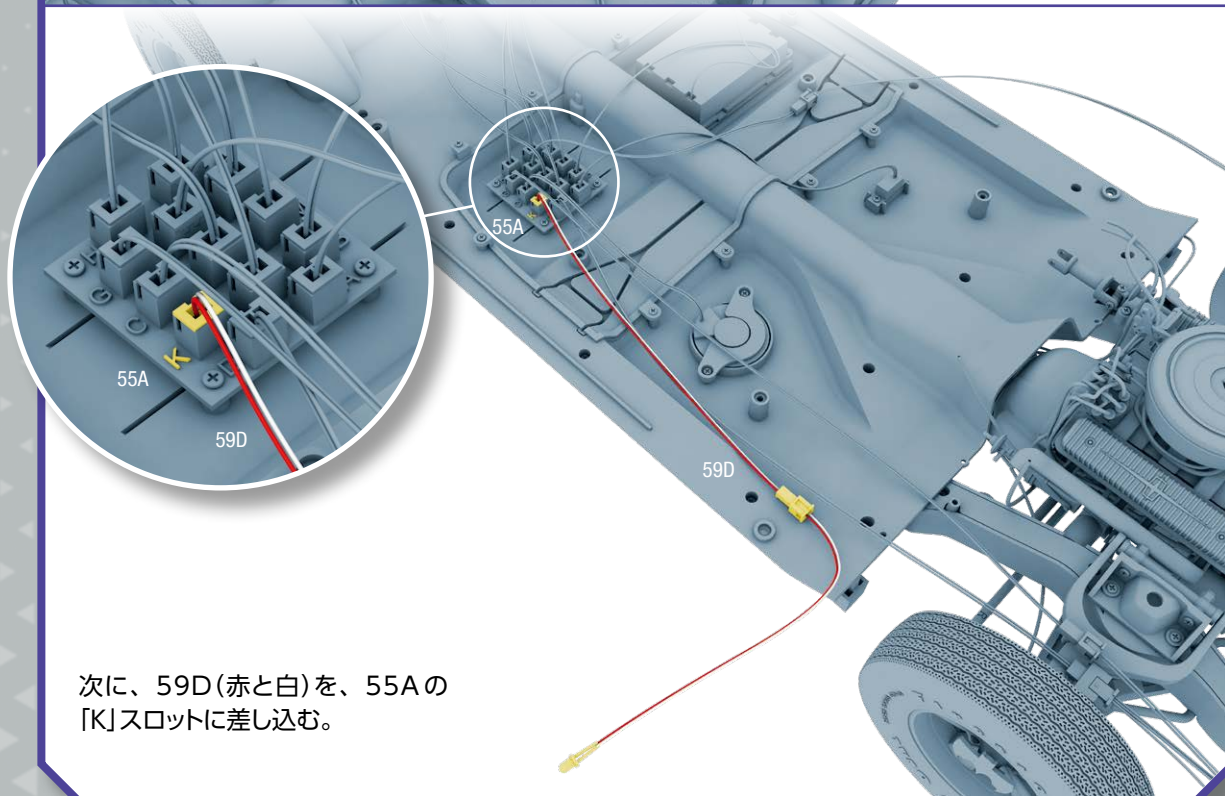
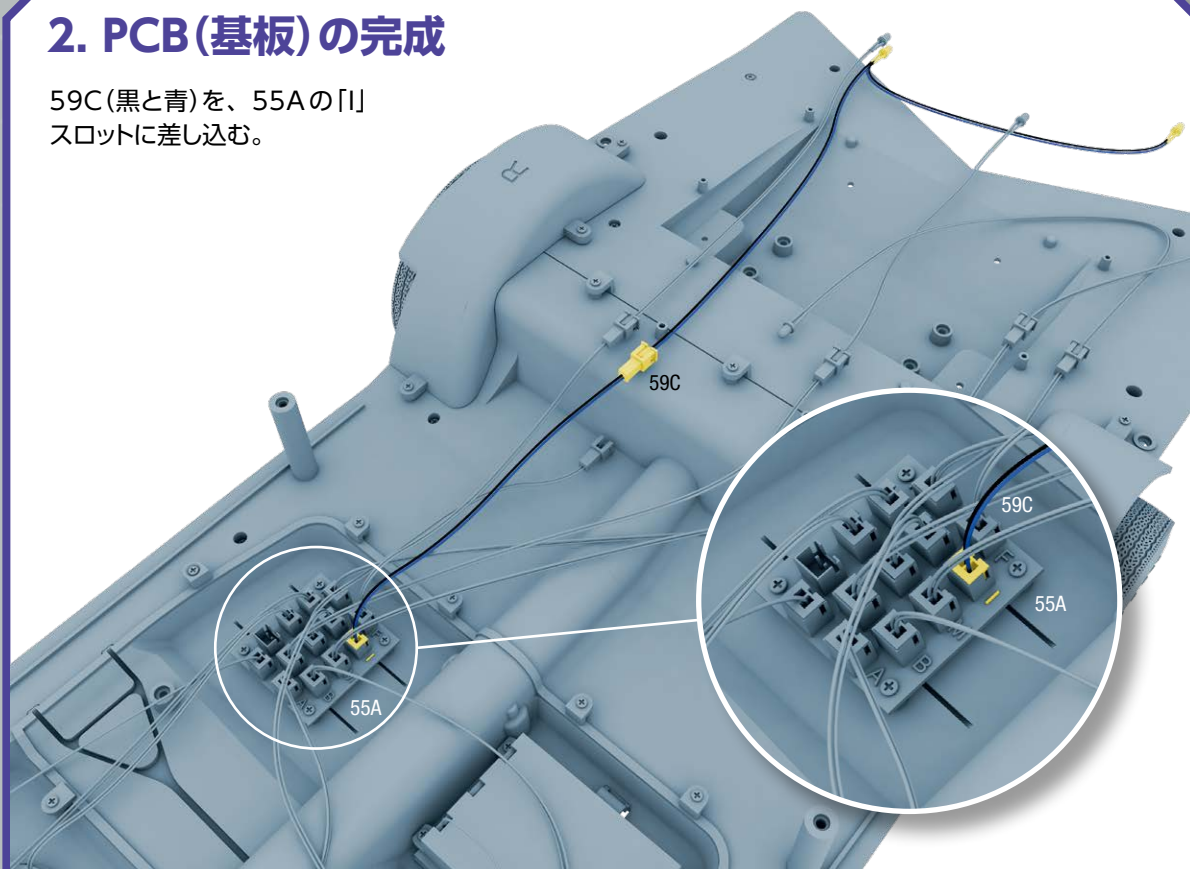


59Bの文字がコンピュータ内部を
向くようにして、59Bを59Aの上
に2本のAPネジで固定する。

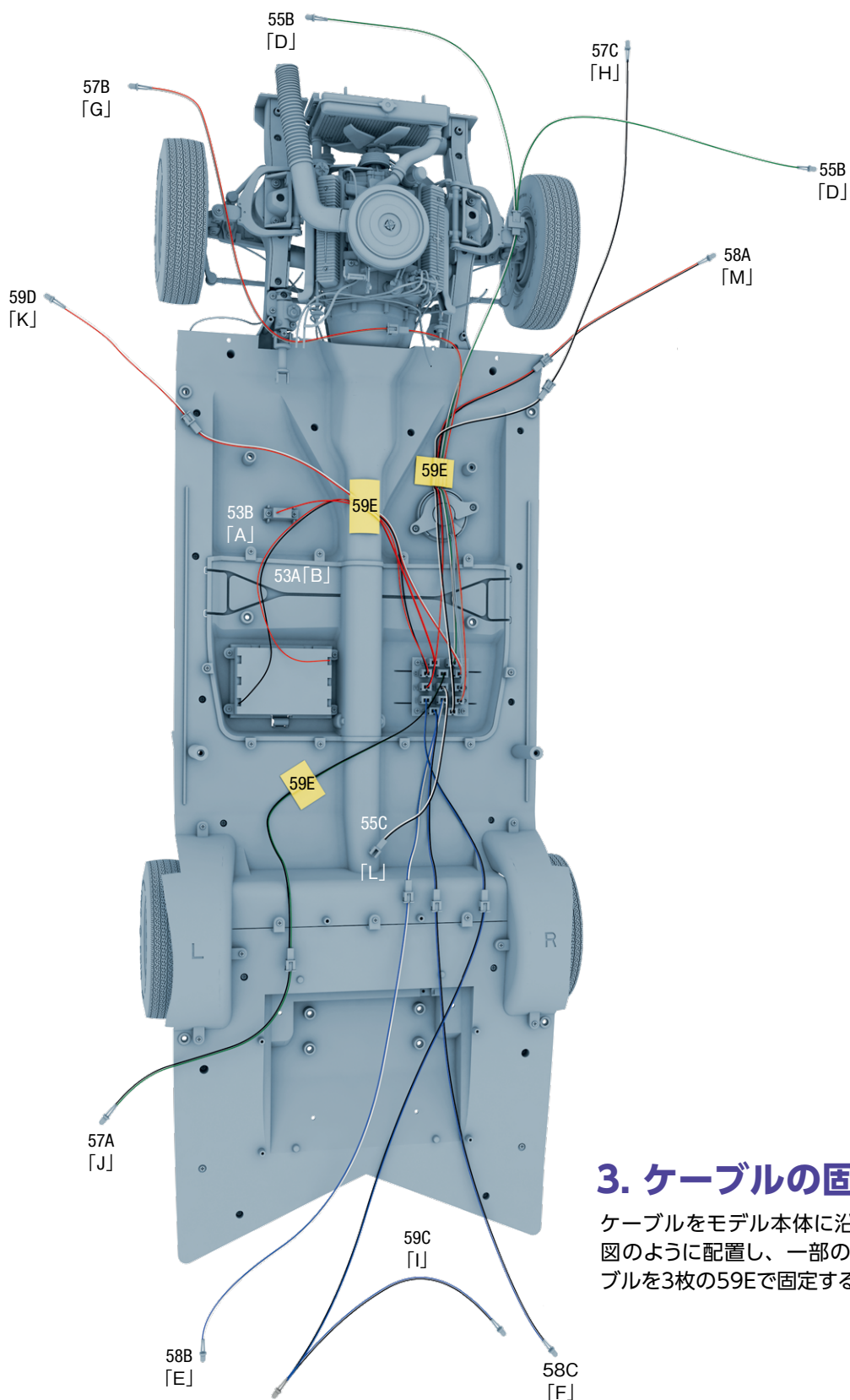


2. PCB(基板)の完成

59C(黒と青)を、55Aの「J」スロットに差し込む。



次に、59D(赤と白)を、55Aの「K」スロットに差し込む。



3. ケーブルの固定

ケーブルをモデル本体に沿って図のように配置し、一部のケーブルを3枚の59Eで固定する。



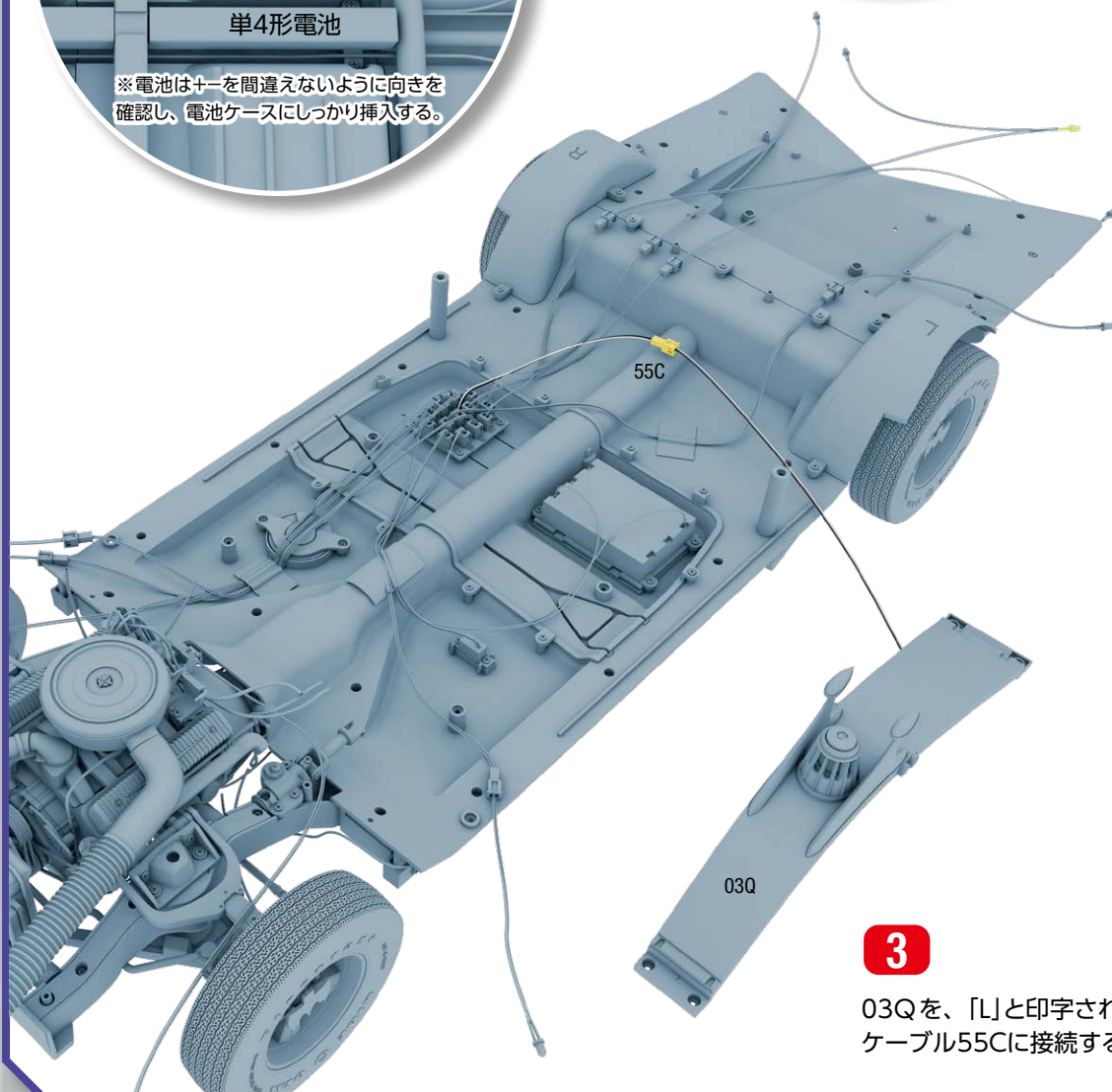
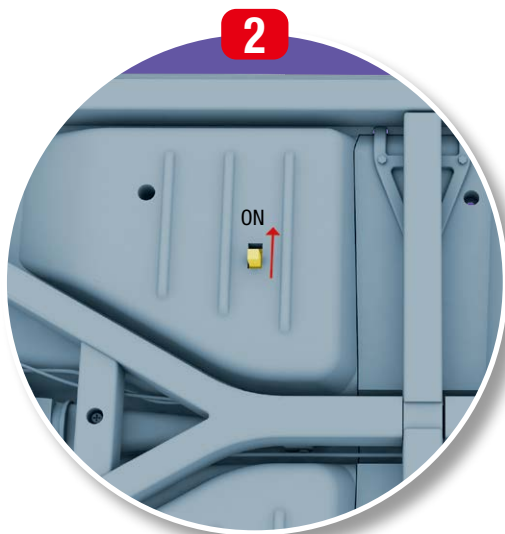
4. 電子機器のテスト

まず、電池ケースを開け、単4形電池3本を挿入する。ケースを閉め、電源スイッチを「ON」の位置に切り替える。

1



2



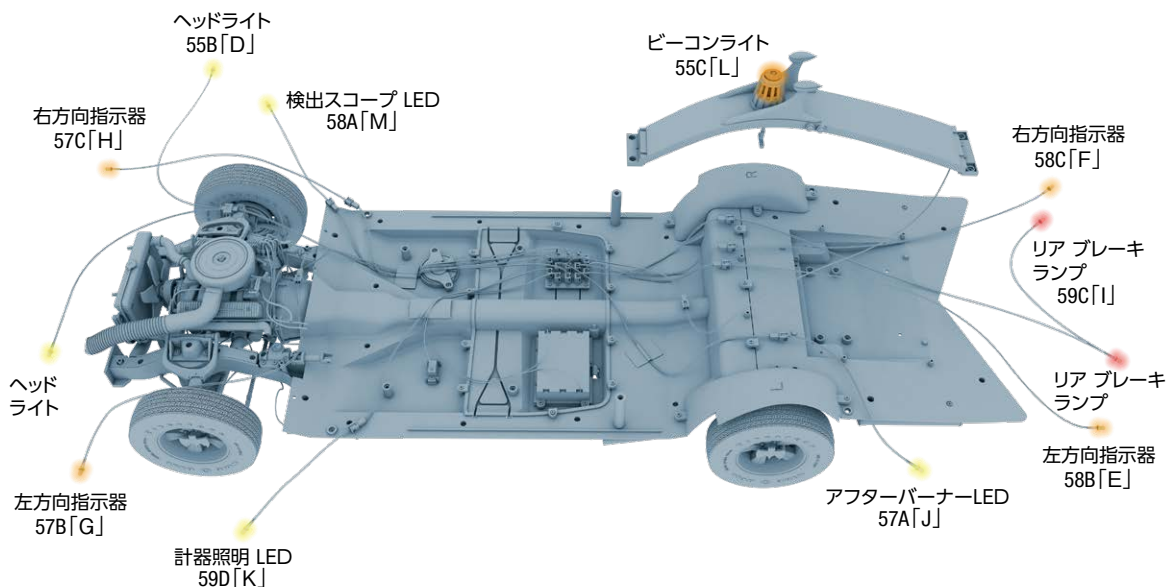
3

03Qを、「L」と印字されたケーブル55Cに接続する。



5. 電子機器の機能テスト

リモコンを使って、それぞれの電子機能をテストしてみよう。



電子機器のテスト

組み立てが進むと、基板の確認をするにはモデルを分解するはめになる。
現時点で、基板および関連する電子機能が正しく動作することを必ずテストしておこう。



ボタン

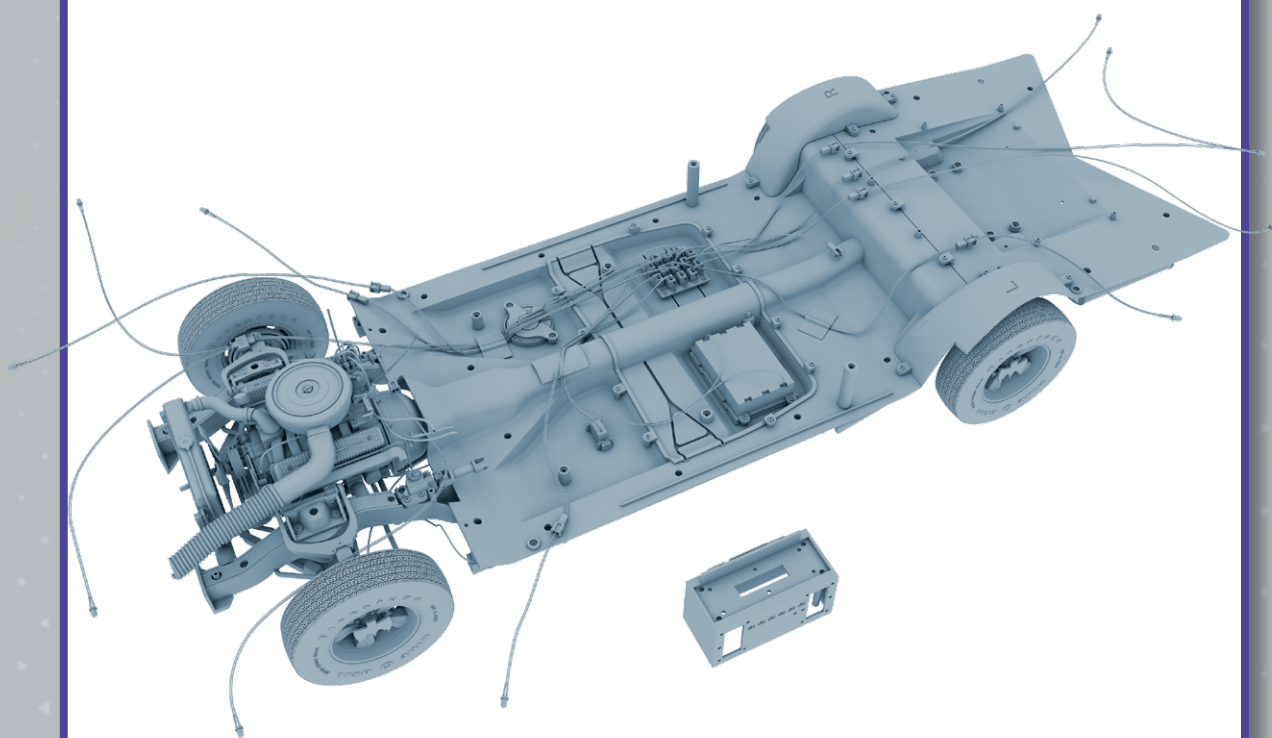
- A. キャンセル
- B. 音量アップ
- C. 音量ダウン
- 1. ホーン音
- 2. 検出スコープ
- 3. ブレーキランプ
- 4. 機能なし
- 5. 右方向指示器
- 6. ピーコンライト
- 7. 左方向指示器
- 8. ヘッドライト
- 9. アフターバーナー音

機能

LEDや音がオンのときに押すとオフになる
音の再生時に押すと音量が上がる
音の再生時に押すと音量が下がる
押している間、ホーンが鳴る
検出スコープ点滅、もう一度押すとオフ
押している間、ブレーキランプが点灯
機能なし
前後右方向指示器点滅(音あり)、もう一度押すとオフ
ビーコン点滅、もう一度押すとオフ
前後左方向指示器が点滅(音あり)、もう一度押すとオフ
ヘッドライト、テールライト、計器類点灯、もう一度押すとオフ
アフターバーナー音再生(点灯)、もう一度押すとオフ



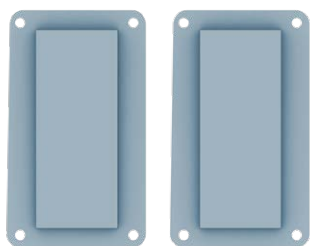
組み立て結果





YOUR CAR PARTS

モバイル犯罪捜査コンピューターを組み立て、フロアパネルに固定する。



60A



60B



60C



60D



60E



60F



60G



60H



AP



AAP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色：新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

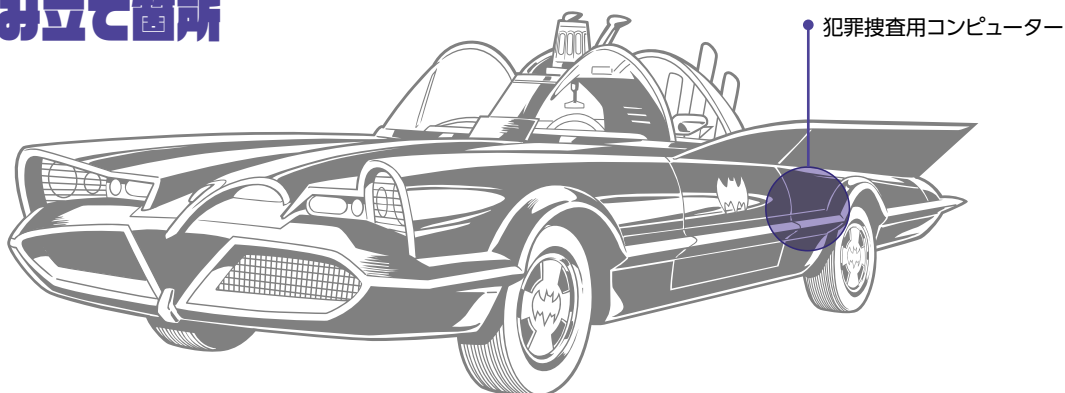
黄色：新たなパーツ。

パーツナンバー	内 容	数 量
60A	コンピューター窓	2
60B	赤いノブ	1+予備
60C	青いノブ	1+予備
60D	オレンジのノブ	1+予備
60E	銀色のノブ	1+予備
60F	コンピューター画面	1
60G	コンピュータースイッチ 赤	3
60H	コンピュータースイッチ 黒	3
AP	1.7x4mm	4+予備
AAP	1.7x4mm	8+予備





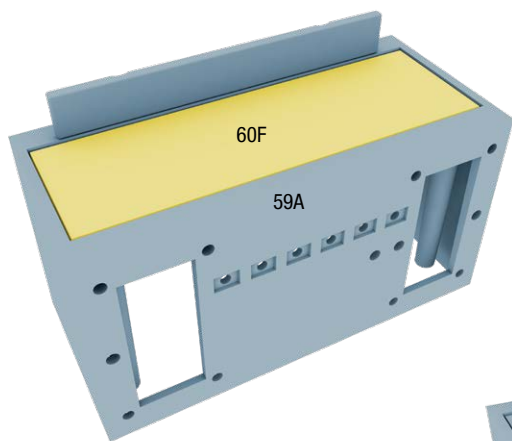
組み立て箇所



パーツをきれいに取り外すには・・・？

細かなパーツを取り外すときには、カッターナイフを使うと、よりきれいに切り離すことができる。またパーツに「バリ」が残っている場合は、ヤスリで丁寧に削り取るとよい。

1. 窓と画面の取り付け



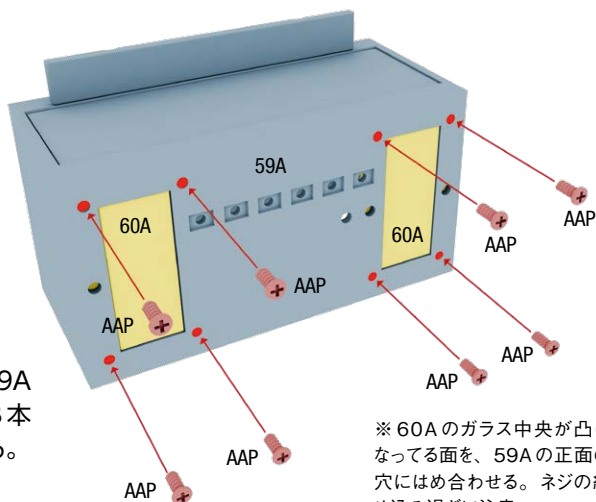
※ 60Fの底面のピンを59A上面のピン穴にはめ込む。60Fは薄いため、6ヶ所のピンの上から均等に少しずつ押し込んでいく。

1

まず、60Fを59A上部のくぼみに押し込んで固定する。

2

次に、2枚の60Aを59Aの内側から配置し、8本のAAPネジで固定する。



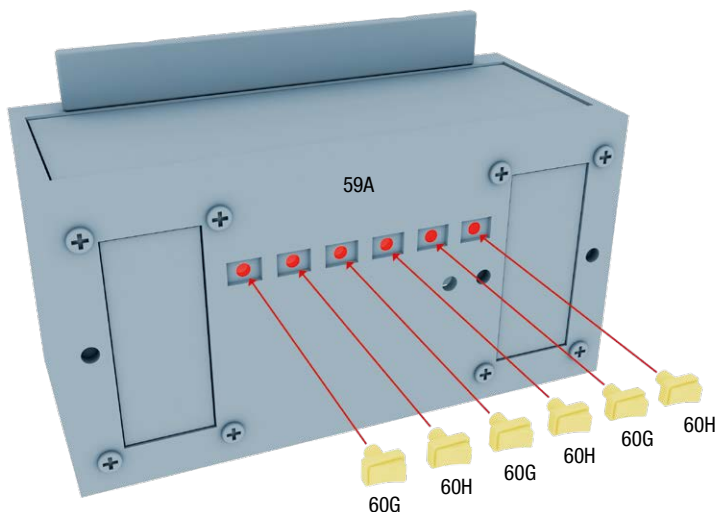
※ 60Aのガラス中央が凸になっている面を、59Aの正面の穴にはめ合わせる。ネジの締め込み過ぎに注意。



2. スイッチの取り付け

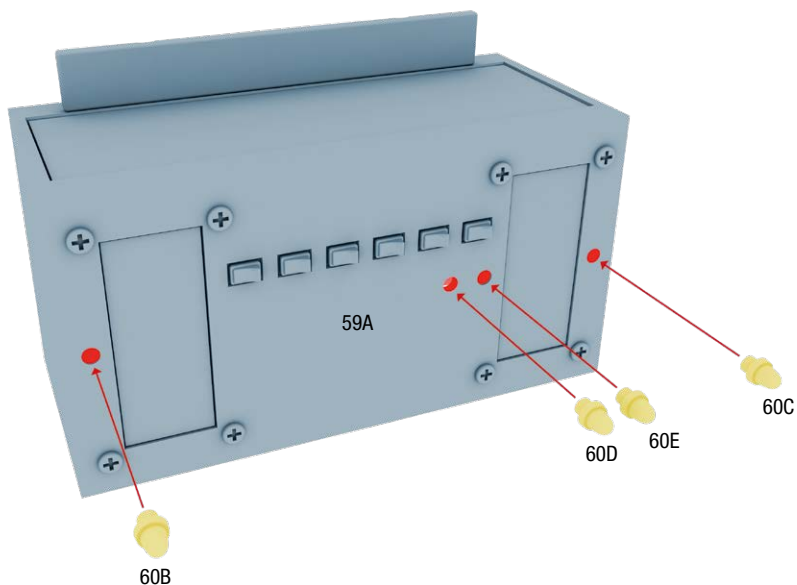
合計6個の60G、60Hをランナーから慎重に取り外す。スイッチ裏面のピンを、59A前面に押し込んで固定する。

スイッチは、左端から赤色の60G、次に黒い60H、と交互に配置していく。右端が黒い60Hとなる。



3. ノブの取り付け

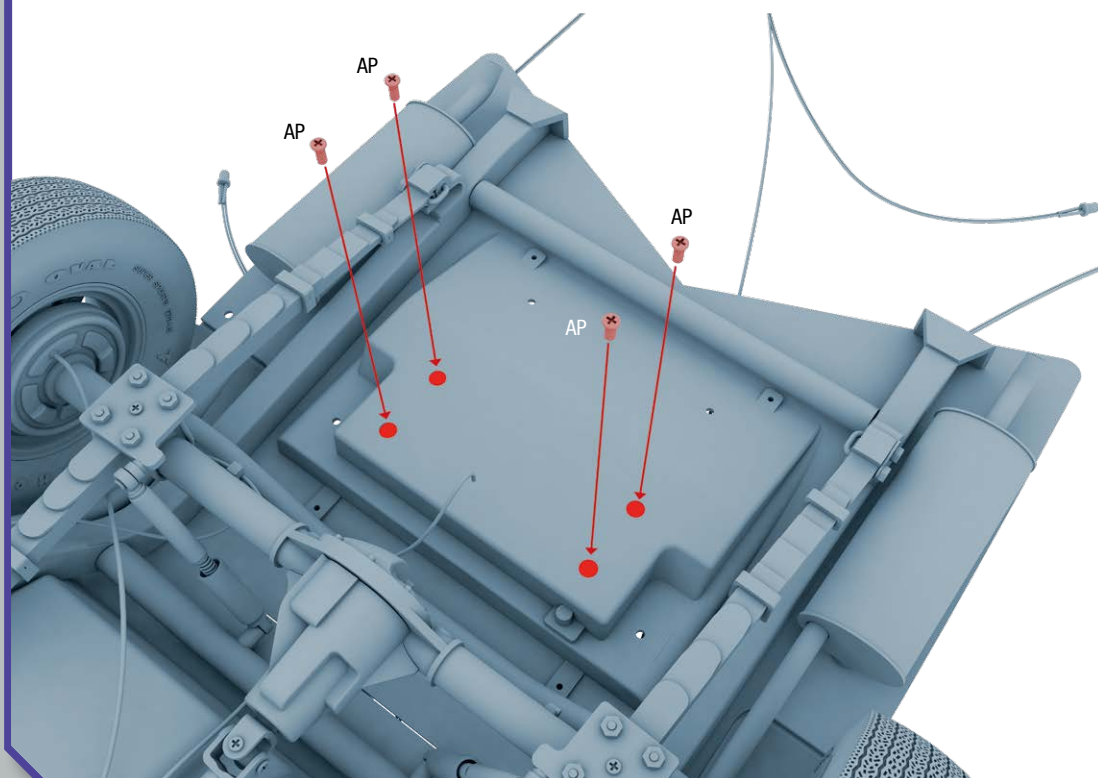
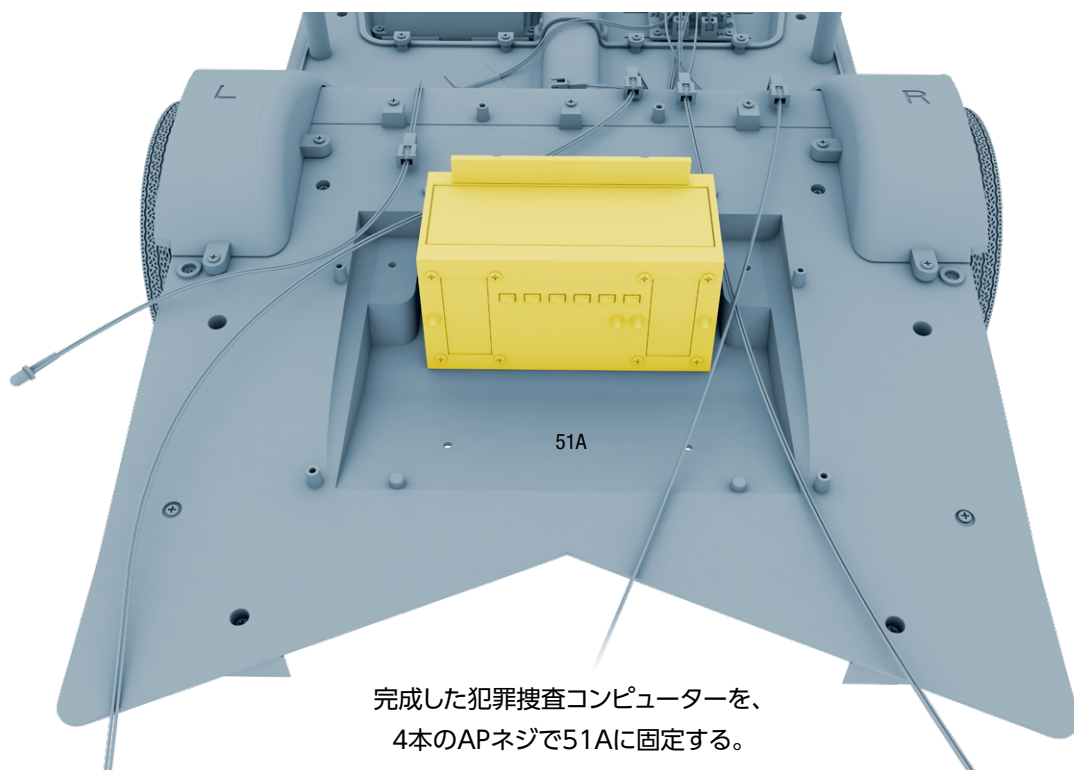
4色に異なるノブをランナーから取り外す。59Aのピン穴に、左から右へ順に挿入する。左から、赤の60B、オレンジの60D、銀の60E、そして青の60Cとなる。



※ノブが緩いときは、市販の瞬間接着剤などを爪楊枝の先に少量付け、59Aのピン穴に塗り固定するとよい。



4. コンピュータをフロアパネルに固定





組み立て結果

